

2021年2月19日

「リラクゼーションスペース(店舗)における COVID-19 対応ガイドライン 3.0」改定表

一般社団法人日本リラクゼーション業協会

リラクゼーションスペース(店舗)における COVID-19 対応ガイドライン 3.0 における 2.0 からの修正点は以下のとおりです。

修正前	修正後
<p><表紙> リラクゼーションスペース（店舗）における 新型コロナウイルス感染症（COVID-19） 対応ガイドライン 2.0</p>	<p><表紙> 【修正】 リラクゼーションスペース（店舗）における 新型コロナウイルス感染症（COVID-19） 対応ガイドライン 3.0</p>
<p><表紙> 2020年3月6日発令（2020年5月25日改定）</p>	<p><表紙> 【修正】 2020年3月6日策定（2021年2月19日改定）</p>
<p><2ページ> また、5月25日付で政府より「緊急事態宣言の解除」がなされました。これを受けて、営業自粛解除に向かう都道府県がほぼ全てであると考えられます。</p> <p>営業を再開されるにあたり、この度リラクゼーション業協会で設定した「リラクゼーションスペース(店舗)における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対応ガイドライン 2.0」に沿って営業を再開されますようお願い申し上げます。</p> <p>今回の新たなガイドラインは既存のガイドラインと比べて、かなりハードルの高い内容となっておりますが、リラクゼーションスペースから、感染者を拡大させない事を前提として作成しております。</p>	<p><2ページ> 【修正】 一般社団法人日本リラクゼーション業協会では、2020年3月よりリラクゼーションスペースを経営する事業者の皆様へ本ガイドラインによる徹底した感染防止対策の実施をお願いしてまいりました。</p> <p>ガイドラインについては、営業の再開を図る際に求められる対応をお願いすることを目的として4月10日に発表し、5月29日に ver.2.0 として改訂いたしました。</p> <p>そして現在、第3波という感染拡大の新たなフェーズが到来しており、内閣官房からの『5つの場面』等の情報も更新されていることから、この度、換気ならびにアプリ等の利用促進も含め、ver.3.0 として改訂いたしました。</p> <p>リラクゼーションスペースから、感染者を拡大させない事を目的として作成しております。</p>

<p>新型コロナウイルス感染症対策専門家会議による「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」に基づき「徹底した行動制限を緩和した地域」にて営業の再開を図る際に求められる対応をお願いすることを目的として4月10日に発表した本ガイドライン第1.0版を第2.0版として再度改訂いたしました。</p> <p>なお本ガイドラインは、未だ将来的な新型コロナウイルス感染状況の予想が困難なため、第二波の到来による感染の再拡大による厳格化など、今後の各地域の感染状況を踏まえると共に、国が提示する「新たな生活様式」についても参照しながら随時見直していく予定としております。</p>	<p>なお本ガイドラインは、未だ将来的な新型コロナウイルス感染状況の予想が困難なため、第3波による感染拡大を防止するより一層のルールの厳格化が求められています。今後の各地域の感染状況を踏まえると共に、国が提示する「新たな生活様式」なども参照しながら随時見直していく予定としております。</p>
<p><3 ページ></p> <p>① 密閉空間・・・ (1～2時間に5～10分程度)</p>	<p><3 ページ> 【修正】</p> <p>密閉空間・・・ (1時間に5～10分程度)</p>
<p><3 ページ></p> <p>② 密閉空間・・・</p> <p>●換気の際は、2方向に換気・吸気ができる窓やドアを開放し十分な換気を確保すること。また、空気が流れが滞る場合には換気扇や扇風機を用いた設備を備えていること。可能であれば換気装置を設置する。</p>	<p><3～4 ページ> 【加筆】</p> <p>③ 密閉空間・・・</p> <p>●換気の際は、可能であれば換気装置を設置し、常時換気を行うこと。</p> <p>●機械換気が設置されていない場合は、2方向に換気・吸気ができる窓やドアを開放し十分な換気を確保すること。</p> <p>寒い環境の場合は、換気を実施し機械換気による常時換気を行うこと。機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓開け(一方向の窓を少し開けて常時換気を行い、室温は18℃以上を目安とする)を実施する。また、連続した部屋等を用いた外気を徐々に室内に取り込む2段階の換気やHEPAフィルター付きの空気清浄機※の使用も考えられる。</p> <p>※JIS規格に準じたHEPAフィルターによるろ過式でかつ</p>

	<p>風量が 5 m³/分程度以上の空気清浄機</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 空気の流れが滞る場合には換気扇や扇風機を用いた設備を備えていること。可能であれば換気装置を設置する。 ● 必要に応じ、CO2 測定装置を設置する等により、換気状況を常時モニターすることも望ましい。 ● 換気に当たっては、以下の厚生労働省の通知を参照すること。 <p>厚生労働省：冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_15102.html</p> <p>厚生労働省：熱中症予防に留意した「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法 https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000640913.pdf</p> <p>※ 適度な湿度（40%以上を目安）を維持するため、加湿器等の使用により換気しながら加湿を実施するとともに、こまめな拭き掃除を実施する。</p>
<p><6 ページ> 対応方針 1 (なし)</p>	<p><7～8 ページ> 【加筆】</p> <p>対応方針 1</p> <p>○新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールの推奨</p> <p>厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に資するよう、新型コロナウイルス感染症対策テックチームと連携して、スマートフォン用新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA^{※1}を開発しました。積極的にお客様のスマートフォンへのインストールの推奨^{※2}をお願いいたします。</p>

	<p>※1 COVID-19 Contact Confirming Application</p> <p>※2 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html</p> <p>アプリは以下 QR コードよりインストールしてください。</p> <p>App Store (iPhone) 【QR コード】</p> <p>Google Play (iPhone 以外) 【QR コード】</p> <p>また、「COCOA」以外でも接触感染確認を通知するアプリが各自治体で推奨されている場合があるので積極的に利用することも推進してください。</p> <p>(参考：自治体の公式アカウントについて)</p> <p>お住いの地域に応じたアカウントに登録し、アンケートに答えていただくと、その結果をもとに健康状態にあわせた情報提供や適切な行動のサポートが受けられます。また、よくある質問や最新情報の確認、LINE 上で医師に相談できるサービスもご利用いただけます。</p> <p>LINE 自治体公式アカウント 【QR コード】</p>
<p><8 ページ></p> <p>② スペース来店者・・・</p> <p>・状況によっては、来店されたお客様の体温を体温計などで確認をすること。</p>	<p><10 ページ> 【修正】</p> <p>② スペース来店者・・・</p> <p>・事前に検温した上での来店をお願いし、また来店されたお客様の体温を体温計などで確認するなど、発熱症状があるお客様の入店をお断りできるようにすること。</p>
<p><9 ページ></p> <p>④ 接客コーナー・ヒアリングコーナー</p>	<p><11 ページ> 【加筆】</p> <p>④ 接客コーナー・ヒアリングコーナー</p>

<p>・接客時及びヒアリング時にはお客様と対面で座らず、フィジカル・ディスタンス（ソーシャル・ディスタンス（1 m以上、出来たら2 m以上））の確保を心がけること。もしくは、アクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽することなどを検討する。</p> <p>（なし）</p>	<p>・接客時及びヒアリング時にはお客様と対面で座らず、フィジカル・ディスタンス（ソーシャル・ディスタンス（1 m以上、出来たら2 m以上））の確保を心がけること。もしくは、アクリル板・透明ビニールカーテン※などで遮蔽すること。</p> <p>※火気使用設備・器具、白熱電球等の熱源となるものの近くには原則設置しないこと。ただし、上記の場所への設置が感染予防対策上必要な場合には、燃えにくい素材（ポリ塩化ビニール製やポリカーボネート製のもの。また、(公財)日本防災協会が定める防災性能基準に適合する防災製品や材料など、防災製品ラベルが貼付されているもの）を使用すること。</p>
<p><9 ページ></p> <p>④ 接客コーナー・ヒアリングコーナー</p> <p>・セラピストはマスクの着用もしくは眼鏡・ゴーグルやフェイスガードなどの器具を使用するなど工夫すること。</p>	<p><11 ページ> 【修正】</p> <p>④ 接客コーナー・ヒアリングコーナー</p> <p>・セラピストはマスクの着用に加え眼鏡・ゴーグルやフェイスガードなどの器具を使用するなど工夫すること。</p>
<p><9 ページ></p> <p>⑤ 施術スペース及びエリア</p> <p>・施術中、セラピストはマスクの着用もしくは眼鏡・ゴーグルやフェイスガードなどの器具を使用するなど工夫すること。</p>	<p><11 ページ> 【修正】</p> <p>⑤ 施術スペース及びエリア</p> <p>・施術中、セラピストはマスクの着用に加え眼鏡・ゴーグルやフェイスガードなどの器具を使用するなど工夫すること。</p>
<p><11 ページ></p> <p>⑧ リラクゼーションスペース内の換気</p> <p>・施術終了後、または1～2時間に、・・・</p>	<p><13 ページ> 【修正】</p> <p>⑧ リラクゼーションスペース内の換気</p> <p>・施術終了後、または1時間に、・・・</p>
<p><12 ページ></p> <p>⑨ レジ及び金銭授受</p> <p>（なし）</p>	<p><13 ページ> 【加筆】</p> <p>⑨ レジ及び金銭授受</p> <p>・現金等の授受を行う場合はトレーを使用し、お客様との直接的な接触は避けること。</p>
<p><12 ページ></p> <p>対応指針 5</p> <p>（なし）</p>	<p><14～15 ページ> 【加筆】</p> <p>対応指針 5</p> <p>④ 新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA のインストール推進と活用</p> <p>・厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に資するよう、新型コロナウイルス感染症</p>

	<p>対策テックチームと連携して、スマートフォン用新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA※1を開発しました。積極的にセラピストのスマートフォンへのインストールの推奨※2をお願いいたします。</p> <p>※1 COVID-19 Contact Confirming Application</p> <p>※2 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html</p> <p>・アプリは以下 QR コードよりインストールしてください。</p> <p>App Store (iPhone) 【QR コード】</p> <p>Google Play (iPhone 以外) 【QR コード】</p> <p>・アプリインストール後は、毎日陽性者との接触を確認してください。</p> <p>・「COCOA」以外にも接触感染確認を通知するアプリが各自治体で推奨されている場合があるので積極的に利用することも推進してください。</p>
<p><13 ページ></p> <p>④ 「セラピスト」に「感染が疑われる」場合の流れ</p>	<p><16 ページ> 【修正】</p> <p>⑤ 「セラピスト」に「感染が疑われる」場合の流れ</p>
<p><14 ページ></p> <p>⑤ 「セラピスト」が「感染した」場合の流れ</p>	<p><17 ページ> 【修正】</p> <p>⑥ 「セラピスト」が「感染した」場合の流れ</p>
<p><18 ページ></p> <p>チェックリスト</p> <p>ドアノブや小物入れなど手に触れる対象物は、こまめに消毒する</p>	<p><21 ページ> 【修正】</p> <p>チェックリスト</p> <p>ドアノブや小物入れなど人がよく触れる箇所について、こまめに消毒を行っている</p>

<p><18 ページ> チェックリスト 1～2 時間に 5～10 分程度の換気を徹底している</p>	<p><21 ページ> 【修正】 チェックリスト 1 時間に 5～10 分程度の換気を徹底している</p>
<p><18 ページ> チェックリスト ドアノブや小物入れなど手に触れる対象物は、こまめに消毒する</p>	<p><21 ページ> チェックリスト 削除</p>
<p><19 ページ> (2)リラクゼーションゼミナールへの対応 ……当面、リラクゼーションゼミナールの開催は延期する。……</p>	<p><21 ページ> (2)リラクゼーションゼミナールへの対応 ……オンラインでの開催とする。……</p>